

長夜洞通信



第29号

2026年1月1日

真宗大谷派

海上山 安養寺

(あんのうじ)

〒448-0831

愛知県刈谷市熊野6-25

☎0566-21-1644



Website



公式LINE

性別はまったく関係ないんです

キャロル・ケイさん
(アメリカ人ベーシスト)

樂に対する、また性別に対する思想だったよう
を感じます。

〈受け入れる側に立つ私〉
一九五〇年代からスタジオミュージシャンとして約四万曲といわれる作品で素晴らしい演奏を残した女性ベーシスト、キャロル・ケイさん。昨年「星野源のおんがくこうろん」(NHKEテレ)で特集されてから、彼女のどんなジャンルの音楽でも弾きこなす多才なベーススタイルが、より一層注目を集めています。

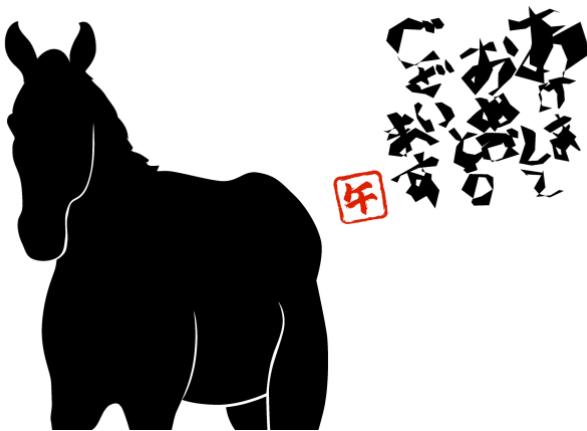
今とは比べものにならない程、男性中心だったスタジオミュージシャンの世界で、ある男性ミュージシャンに「女にしては、それだけ弾けたら上出来じゃないか」と言われたキャロルさんは「あなたも男にしてはよくやる方よ」と返したというキャロルさんの性別についての考えが伝わるエピソードが残っています。

「レコーディング現場ではベーシストであり

性別はまったく関係ないんです」これが彼女の音

き」「女性はこうするべき」という社会の中でつくられたイメージや役割分担。)の平等が叫ばれる中、問題はいつも私が受け入れる側に立っていることだと思いました。受け入れる側と受け入れられる側とに線を引き、こちらの世界に入れてあげますよという態度はあまりにも傲慢です。本来お互い同じである。これがどこで言えるのか。受け入れる側に落ち着いてしまうのはただ問題に蓋をしているだけで、相手をわかりたいという気持ちなど微塵もなかつたのだと、自分の立場を問い合わせています。

※ジェンダーについて考えるとき『ボールアンドチェイン』(南Q太さん著)という漫画がおすすめです。縁があれば一読ください。



新年あけましておめでとうございます。

今回の長夜洞通信は今年度の行事等を掲載しております。よって喪中のご連絡を頂いた方にも発送しております。何卒ご理解のほどよろしくお願い致します。

どうか有縁の方と一読していただければ幸いです。
今年もよろしくお願い申し上げます。

令和8年(2026年)年忌表

法要	亡くなった年	23回忌	平成16年(2004)
祥月法要	毎年の御命日	27回忌	平成12年(2000)
1周忌	令和7年(2025)	33回忌	平成6年(1994)
3回忌	令和6年(2024)	37回忌	平成2年(1989)
7回忌	令和2年(2020)	43回忌	昭和59年(1984)
13回忌	平成26年(2014)	47回忌	昭和55年(1980)
17回忌	平成22年(2010)	50回忌	昭和52年(1977)



誕生日に生まれた尊さを祝う風潮の中で、生まれたものはどんなものも命を終えねばならないということが見えにくくなっています。法事を勤めて命の深さを感じる大切な時間をいただいてください。出来れば有縁の人を呼んで何世代かでお参りを。お内仏（お仏壇）の繰り出し法名や過去帳を見てお調べください。お寺でお調べすることもできます。法要の仕方、会場等、ご相談があればお気軽にお問合せください。

2024年まで	2025年から
1,000円	2,000円
1,500円	3,000円
2,000円	4,000円
3,000円	5,000円
4,000円	6,000円
5,000円	7,000円

- 墓地管理費は墓地の大きさ・場所によって決定しています
- 墓地管理費は一年間の金額です

感謝とお願い

昨年夏に皆様にお願いをしました、近年の物価高騰に伴う墓地管理費（借地料）の値上げにつきまして、多くの方に御理解・御協力をいただきましたことを厚く御礼申し上げます。管理費の主な使用用途は、境内墓地の樹木の剪定費用、清掃費用、電気代、郵送代です。色々人のお力を借りながらこれからも皆様が気持ちよくお参りできるよう、できる限り努めてまいります。墓地管理費未納の方は納めてくださいますようお願い申し上げます。また併せて、御持費の御協力にも感謝申し上げます。

帰敬式を受けて法名をたまわりましょう

帰敬式とは「おかみそり」とも呼ばれ、仏さまの教えに学び生きる者として人生を歩み出すことを誓う大切な儀式です。帰敬式を受けると法名が授与されます。(釋〇〇あるいは釋尼〇〇) 仏さまの教えなんて私には・・と感じられる方もいらっしゃると思いますが、まずは講座を受けてみてください。法名は亡くなつたあとに住職がつけるイメージがあります。しかし帰敬式は、お釈迦さまの弟子になることであり、仏道を歩む者となつた新たな名告りです。したがつて、生きている「今」受式することに、帰敬式の本来的意味があります。

真宗の伝統の中にこの身を受けた一人ひとりの、人生の新たなスタートとして帰敬式を受けましょ。お一人でも、ご夫婦でも、親子でも、どなたでも受式することができます。

「日程」

帰敬式講座三月七日(土) 十時から於長夜洞会館

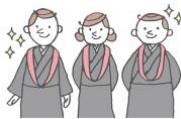
帰敬式を受けるとは?を一緒に学びます。ご興味がある方は是非お話だけでも聞いてください。法名についてもお話致します。

帰敬式 五月十日(日) 十時から於 本堂

※帰敬式講座に参加した方が帰敬式を受式できませんが、日程や体調等でやむを得ず参加できない方が帰敬式を受式希望の方はご連絡をください。対応致します。

礼金 二十歳以下 六千円
二十歳以上 一万一千円

(記念品と肩衣が贈呈されます)



（安養寺二〇二六年行事予定）

【お盆のおつとめ】

八月十五日(土) 午前十時から

【秋の彼岸のおつとめ】

九月二十四日(木) 午前十時から

【はなまつり】

四月四日(土) 午前十時から

お釈迦様の誕生日をお祝いします。お子様だけでも、どなたでもお参りください。

【秋季祠堂法要】

九月二十七日(日) 午前十時から

【春季祠堂法要】

四月五日(日) 午前十時から

【納骨堂法要】

五月三十一日(日) 午前十時から

【安養寺日帰りバス旅行】

午後一時から

安養寺納骨堂の法要です。納骨されているすべての方へご案内をします。

【安養寺報恩講】

十月二十四日(土) 両日 午前九時半から

十月二十五日(日) 午後一時から
親鸞聖人のご命日のおまいりです。

無関係な人はおりません。どなたでもお参りください。

※安養寺と日頃からお付き合いが無い方でもお参り・ご参加できます。是非お越しください。

初盆にあたる方の法要です。対象の方にご案内をし、本堂で合同でお勤めをします。



「信仰は心の問題か」釋 長時（前住職）

私たちちは、人生の吉凶福禍に一喜一憂して毎日が過ぎています。吉福の時は、おかげさまと感謝し、凶禍の時はわが身のいたらなさと受け止め、自ら背負つていけば、愚痴も不足もなく、誰にも迷惑をかけることなく、平穀無事に過ごすことができると思っています。

人生の幸・不幸、あるいは苦惱は自分の心の持ちようでどうにかなるものなのでしょうか。

苦惱は一人の人間の中に起こるものではなく、様々な人間関係や社会状況の中で引き起こされるものです。

「信仰」は、自分の心の問題としてどうえがちですが、現実を無視して、一人納得し、満足している世界ではありません。それこそ深い迷いの世界です。「仏教」は人と人の間を生きる存在をまるごと問題にする宗教です。

〈安養寺では仏教に学ぶ集いを開いています〉

〈坊守からの一言〉

普段、悩んでいることや苦しいことはありませんか。お寺を通じて新しい友達に出あいませんか。安養寺では、昼に二回、夜に一回、学習会を開いています。いつでも、どなたでもみなさんをお待ちしています。ゆっくり、あせらず仏法に学びましょう。

〈同朋会（どうぼうかい）〉年会費一、五〇〇円
午後二時～三時半頃まで

一月二十日（火）修正会と新年会

・住職担当

『一念多念文意』を読む

二月十七日（火）

三月十八日（水）

・前住職担当

『和讃』を読む

一月二十九日（木）

二月二十七日（金）

三月二十七日（金）

〈仏教に学ぶ会〉 年会費 一、〇〇〇円



〈掲示板のことば〉

【「後悔のない生き方をしよう」とか言うでしょう。後悔のないような生き方があつたら教えてほしいです。（平野修さん）】という言葉があるお寺の掲示板に貼ってあり目に留まりました。近くしても後悔がないような生き方が出来ないのが私であり、そこから抜け出せない私をうけとめてくださるのが仏様だといだいています。

「人とのつながり」釋尼 耀容（前坊守）

最近、地震・火災など災害が多発しています。大分で起きた大きな火災は、規模の大きさの割に犠牲者が少なかつたと新聞で目になりました。そこには、近隣住民同士の声かけと助け合いによって救われる命があつたそうです。私の住む地区でも避難訓練を実行しています。隣近所の方との顔合わせが改めて大切なことだと思います。自分自身の人とのつながりが、損得や見返りを求め自分中心になつていらないだろうかと問い合わせています。

〈安養寺では仏教に学ぶ集いを開いています〉

普段、悩んでいることや苦しいことはありませんか。お寺を通じて新しい友達に出あいませんか。安養寺では、昼に二回、夜に一回、学習会を開いています。いつでも、どなたでもみなさんをお待ちしています。ゆっくり、あせらず仏法に学びましょう。

〈安養寺では仏教に学ぶ集いを開いています〉

普段、悩んでいることや苦しいことはありませんか。お寺を通じて新しい友達に出あいませんか。安養寺では、昼に二回、夜に一回、学習会を開いています。いつでも、どなたでもみなさんをお待ちしています。ゆっくり、あせらず仏法に学びましょう。

（安養寺と日頃からお付き合いが無い方でもご参加できます。是非お越しください）

子供たちが大きくなるにつれて、何故か幼い頃の写真を見返すことが増えました。あの時もつとこうすればよかつたのかな、もつとしてあげられることがあつたかなと思うことが多々あります。

【「後悔のない生き方をしよう」とか言うでしょう。後悔のないような生き方があつたら教えてほしいです。（平野修さん）】という言葉があるお寺の掲示板に貼ってあり目に留まりました。近くしても後悔がないような生き方が出来ないのが私であり、そこから抜け出せない私をうけとめてくださるのが仏様だといだいています。

大切な方とお別れをした「悲しみ」を励まされる」とある